

政権に対してバブルのない経済と借金のない財政へ立ち戻ることを要求します。

### ③ 介護問題は共同支援活動で解決を！

団塊の世代がすべて後期高齢者になる2025年には、現行の制度では介護に必要な人材は220万人に膨らみ30万人も不足するとの予想です。安倍政権は、だから外国人材を導入すべきだと言ひ、野党は、いや社会保障の費用を増やすべきだと言ひます。

介護は、動物たちが行うことのない、もつとも人間らしい共同性が現われる活動です。日本の介護問題を外国人に頼ろうという安倍首相の案は金持ち特有の思い上がりですが、野党の案もカネでの解決であつて、労働者へのさらなる課税強化に行き着くほかありません。

私たちは「介護の社会化」は、カネの力や他人頼みで解決できる問題ではなく、人々の相互扶助、共同支援でしか解決できないと考えます。「介護の共同支援化」というのは、義務教育と同じように、社会のすべての成人が2年とか3年とかのあいだ介護活動に携わること、介護を人々が互いに支え合う活動へと置き替えるということです。

このためには社会や職場の理解や協力が不可欠ですが、被介護者の自宅や公共施設を共同利用することで実現可能な課題です。

介護現場で、離職者や暴力事件が多発するのは、介護が賃金労働として、すなわち一部の労働者に押しつけられた強制労働として行われるからなのです。また介護という相互扶助の活動がカネ儲けの手段にねじ曲げられているからにほかなりません。

### ④ 憲法第1章を「国民主権」を謳う章に！

参院選では改憲が一つの争点です。私たちは「憲法を守れ」という立場では、安倍政権がおし進める軍国主義や国家主義と闘うことができないと考えます。

「陸海空その他の戦力は、これを保持しない」という憲法9条のもとで、自衛隊は世界有数の軍隊として成長し、海外派兵にまで至っているという事実を、私たちは真剣に反省しなければなりません。

今や日本は世界一の債権国家です(対外純資産328兆円)。安倍を代表とする資本の陣営は、海外の大きな権益を守るために軍事力の強化を求め、憲法の平和主義が邪魔になったのです。安倍のような軍国主義者は、9条があるから戦争はしないといたお人好しではありません。世界中で自国本位のエゴが横

行する今、労働者は平和を求め、世界の労働者と連帯して、自国の排外主義や軍国主義と闘うときです。

安倍政権は、憲法の前文で謳われている「国民主権」や民主主義をあいまいにし、専制的な国家へと変質させるために、代替わりのお祭り騒ぎなどを利用して天皇の神格化を進めています。私たちは、まず第1章第1条で「日本は労働者・働く者を支柱とする国民主権の国家である」と高らかに謳ひ、天皇も一人の国民であることを明らかにすることで、軍国主義者たちが再び戦争のために天皇を利用できないようにすることが必要だと考えます。



安倍政治をうち破れ!